

CT 検査の注意事項（依頼医院様向け）

■ CT（単純）

前処置

- ・ 食事・水分・服薬の制限はありません。

■ CT（造影）

禁忌

- ・ 気管支喘息（小児喘息や咳喘息は除く）や重篤な腎機能障害（ $\text{eGFR}30 [\text{mL}/\text{min}/1.73\text{m}^2]$ 未満）の方は造影剤投与が禁忌となります。

前処置

- ・ 原則として、検査予定時刻 3 時間前から絶食としてください。水分・服薬の制限はありません。
 - ※ 糖尿病・インスリン注射をしている場合は患者様の状態に応じて調整してください。
 - ※ 腎機能低下のおそれなどから適切な水分（水・お茶等）補給が推奨されています。
- ・ $\text{eGFR}45 [\text{mL}/\text{min}/1.73\text{m}^2]$ 未満かつビグアナイド系糖尿病薬を内服されている方は、検査前 48 時間と検査後 48 時間の合計 96 時間の休薬が必要となります。

授乳婦

- ・ 造影剤添付文書には診断上の有益性及び母乳栄養の有益性を考慮し、授乳の継続又は中止を検討するよう記載されています。一方、特段の理由がない限り造影剤使用後の授乳制限は必要ないとする提言があります（日本医学放射線学会造影剤安全性委員会）。主治医は母親に対して、造影剤使用による検査の必要性および造影剤使用後の授乳及び授乳制限による影響について説明し、よく相談した上で対応を決定してください。

その他

- ・ 造影検査の適応については、当院の放射線診断科医の判断とさせていただきます。

更新日：2025/10/1